



新保 峰孝 議員

景気・雇用対策は

総合相談窓口の設置の考えは

質問

市内の景気動向、年末・年始を含めた総合相談窓口の設置及び市独自の景気・雇用対策の強化について伺う。

市長答弁

市内の景気動向については、全業種において景況及び売上動向は大きく減退しており、収益率もマイナス幅が大きくなっている。相談体制については、現在、ハローワークや関係団体などと連携し、相談者に不



鈴木 勢子 議員

にいがた防災戦略と市の防災計画は

各地域の自主防災組織の状況は

質問

糸魚川・能生・青海地域の自主防災組織の状況と今後の取り組み及び災害時要援護者の避難支援体制につ

いて伺う。

市長答弁

自主防災組織の状況について、組織率は11月末現在で、糸魚川地域75.7パーセント、能生地域56.3パーセント、青海地域3.4パーセント、市全体では58.1パーセントとなっている。

便をかけないように対応している。総合相談窓口の設置は考えていない。景気・雇用対策の強化については、現在、実施している対策事業を引き続き実施していく。



今後の取り組みについては、自主防災組織の必要性を理解してもらいながら組織化へつながるよう、出前講座、防災リーダー研修等を行っていく。

避難支援体制については、国から示されたガイドラインに沿って整備を進めており、災害時には近隣の皆様から協力もらうことが最善であると考えている。

北陸新幹線整備に伴う第三セクター鉄道の検討状況は

質問

第三セクター鉄道の経営計画と県・市の負担割合及び南北自由通路・駅舎等整備についての考え方について伺う。

市長答弁

第三セクター鉄道については、並行在来線開業準備協議会の中に経営委員会を設置し、経営計画(案)の策定に取り組んでいるが、負担割合は

赤い羽根共同募金の募金額記載の考え方は

質問

共同募金の方法、募金の使途及び募金額の記載の考え方について伺う。

市長答弁

共同募金の方法については、糸魚川地域と青海地域は募金袋を配布しているが、能生地域は募金袋を配布しない方法となっている。募金の使途については、糸魚川市社会福祉協議会が事業

現時点では決まっていない。南北自由通路と駅舎等の整備については、JR西日本から提示を受けた34億円と鉄道・運輸機構へ委託を予定している約4億円に、その他を加え、概算事業費として約40億円を見込んでいるが、概算事業費の縮減のため、JR西日本本社への要望を行っている。

《その他質問項目》

・地域交通対策

計画により共同募金会から1426万円の配分を受け、執行しており、特に問題はないと思っ

金額の記載については、長年にわたり、あくまで目安としてお示ししているとのことである。

《その他質問項目》

・男女共同参画推進事業